

個 別 注 記 表

【重要な会計方針に関する注記】

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産(リース資産を除く)

定率法。

ただし、建物ならびに平成28年4月1日

以降に取得した建物附属設備については、定額法。

無形固定資産(リース資産を除く)

定額法。

なお、少額固定資産については、法人税法の規定による一括3年均等償却の方法を採用

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

(1)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

4. 当期純利益

18,122,698 円